

年間取組検証シート

種別	施策改革
----	------

No	改革名称
11	郵便入札制度の導入

部	課
総務部	財政課

現状・課題
市の入札会は直接参加に限っており、郵送は認めていない。しかし、遠方の業者など時間をかけて参加しても他社の辞退等により、入札会が当日中止になるなど参加した業者への思わぬ負担がかかることがある。入札事務のコスト面からも低減を図ることができ、検討すべき課題である。

改革内容
郵便入札の検討を行い、実施可能な工種を検討する。 ①郵便入札の先進地事例を調査する。 ②入札マニュアル等を作成し、実施可能な工種の検討を行う。郵便入札が実現すると、入札参加者の移動コストの低減と入札事務の効率化につながる。

基準値	目標	効果
	入札マニュアル等の作成、導入	・サービスの向上 ・人件費削減 ・業務の効率化

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	検討	・周知 ・試行	実施	⇒	⇒
年次実績	検討	・周知 ・試行	実施	実施	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
他自治体の導入状況の把握、及び検討を行った。(郵便により提出する郵便入札方式を一般競争入札で実施するため。)	本格的な制度導入に向けての準備、マニュアル等作成。(入札・契約制度の公平性、競争性の一層の向上と入札参加者の移動コストの軽減や事務の効率化を図る。)
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
指名競争入札の建設工事について実施した。実施件数 3件	制限付き一般競争入札において実施し、事務の効率化及びコスト軽減の効果を検証する。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
指名競争入札の建設工事について実施した。実施件数 4件	今までの試行結果を再検討し、指名通知から開札までに要する期間を検証し、事務の効率化を検討する。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
指名競争入札の建設工事について実施した。実施件数 4件	引き続き実施し、開札手続きの簡素化を検討する。
5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針	